

2. 各団体の防災活動～現在の取り組み状況～集計表

団体名	防災担当者数	防災に関する会議							防災活動、資機材配備等の実施						消火資機材の配備					
		実施している	実施していない	会議名	実施回数 (年間)	実施している	実施していない	配備している	配備していない	スタンドパイプ		D型ポンプ		消火器						
										数量	場所	数量	場所	数量	場所					
祖師谷第二自治会	8	○		第二自治会防災会議	1	○	○			2	祖師谷地区会館	1	幸野メディカルクリニック内	1	祖師谷地区会館 備蓄倉庫内					
祖師谷第三自治会	10	○		防災役員会議	4	○	○													
祖師谷第四自治会	8	○		祖師谷第四自治会役員会 祖師谷第四自治会防災部会	3 2	○	○			2	廻沢倉庫、高橋様宅	1	廻沢倉庫	34	街路消火器 世田谷区設置物、 各家庭					
祖師谷第五自治会		○		第五自治会拡大知事会 第五自治会防災	6 3	○	○			1	第五自治会倉庫	1	第五自治会倉庫	2	第五自治会倉庫					
祖師谷第六自治会	6	○		祖師谷第六自治会役員会 祖師谷第六自治会班長会議	4~5 1~2	○	○			3	会長、役員、会員宅	1	自治会の防災倉庫							
祖師谷住宅区民 防災会議	8	○		自治会防災訓練 祖師谷小学校避難所運営	2 1(その他参照)	○	○			1	集会所			46	各棟階段2ヶ所					
公社祖師谷住宅 自治会	6	○		公社祖師谷住宅内	1	○	○					1	団地内倉庫 1棟~37号棟	○	各家庭に有					
祖師谷千歳台自治会		○		防災担当者会議	6	○	○			2	塚戸公園内倉庫	1	塚戸公園内							
祖師谷3丁目南町会	10	○		祖師谷3丁目南町会防災本部	2	○	○			1	当町会防災倉庫			3(簡易型)	当町会本部					
藤自治会	5	○		藤自治会防災担当者会議	2	○	○			1	藤自治会防災資材倉庫	1	藤自治会防災資材倉庫							
千歳台南会	10	○		千歳台南会防災世話人会	3	○	○													
千歳台睦町会	6	○		役員会(役員会諸問題の一つとして実施。山野小避難所訓練に参加、委員提供)	12	○	○				購入検討中28年度内	○	町内防災倉庫							
祖師谷商店街振興組合		○				○	○							2	商店街事務所					

団体名	その他		実施している	実施していない	防災訓練等の実施					
	名称	場所			防災訓練		救命救急講習会		その他	
					回数	実施場所	回数	実施場所	訓練名称	実施場所
祖師谷第二自治会	備蓄品・食料	祖師谷地区会館備蓄倉庫内	○		2	幸野メディカルクリニック敷地内その他	1	祖師谷地区会館内(自治会)		
祖師谷第三自治会			○		2	祖師谷小学校				
祖師谷第四自治会	トランシーバーx4 エンジンチェンソーx1	各防災部会員4名自宅 廻沢南公園内倉庫	○		3	小学校、町内を順次	2	成城消防署、出張所		
祖師谷第五自治会			○		5	祖師谷四丁目広場 祖師谷神明社周辺 祖師谷小学校				
祖師谷第六自治会	防火防災服x6 セット	自治会の防災倉庫	○		3	自治会担当区域内、公園等				
祖師谷住宅区民 防災会議			○		2	広場	1	集会所		
公社祖師谷住宅 自治会			○		5~6	祖師谷小学校 公社祖師谷住宅自治会 その他の自治会に出席	3	まちづくりセンター 成城消防署 日赤での講習会		
祖師谷千歳台自治会			○		3	塚戸小、上祖師谷 バンダ公園				
祖師谷3丁目南町 会	ポリバケツx15	当町会防災倉庫	○		2	祖師谷小学校他	2	祖師谷小学校他		
藤自治会			○		2	千歳小学校				
千歳台南会			○		1	区立笠森公園				
千歳台睦町会			○		1	山野公園				
祖師谷商店街振 興組合				○						

団体名	防災マップ											
	掲載情報											
	作成済	作成中	作成検討中	作成予定なし	一時集合所	広域避難場所	避難所	街路消火器	防火水槽	震災用井戸	消火栓	その他
祖師谷第二自治会	○							○	○	○	○	
祖師谷第三自治会				○								
祖師谷第四自治会												
祖師谷第五自治会		○			○				○		○	
祖師谷第六自治会			○									
祖師谷住宅区民 防災会議				○								
公社祖師谷住宅 自治会			○		○	○		○	○		○	会合での話し合いで団地内広場 祖師谷小学校
祖師谷千歳台自治会	○				○	○	○	○	○	○	○	
祖師谷3丁目南町会			○									
藤自治会			○									
千歳台南会		○			○	○					○	
千歳台睦町会			○									
祖師谷商店街振 興組合				○								

団体名	防災士等の数						災害時連携・協定 (区を除く)		避難行動要支援者協定			
	防災士	把握していない	地域防災リーダー	把握していない	他団体との連携	協定締結	特になし	連携先・内容	協定先・内容	締結している	検討中である	予定はない
祖師谷第二自治会	0		1				○			○		
祖師谷第三自治会		○		○			○					○
祖師谷第四自治会												
祖師谷第五自治会	0		1				○			○		
祖師谷第六自治会	0		0				○					○
祖師谷住宅区民 防災会議	1		0				○			○		
公社祖師谷住宅 自治会	0		2				○					
祖師谷千歳台自治会	2		2				○			○		
祖師谷3丁目南町会		○		○	○			隣接自治会との合同防災訓練を通じ 協力関係にある。		○		
藤自治会	0			○			○			○		
千歳台南会	0		0				○					○
千歳台睦町会					○			南会との合同防災訓練を3年前より 毎年実施		○		
祖師谷商店街振 興組合		○		○			○					○

団体名	避難行動要支援者対策				連絡手段の確保				防災活動に関するマニュアル (避難所運営マニュアルを除く)			
	日頃からの見守り活動	要配慮者体験	その他	特に実施していない	簡易無線	連絡網の作成・整備	その他	策定済み	策定中	検討中	予定なし	名称
祖師谷第二自治会	○				○					○		
祖師谷第三自治会				○			その他:記載なし				○	
祖師谷第四自治会							その他:記載なし					
祖師谷第五自治会	○									○		
祖師谷第六自治会				○		○				○		
祖師谷住宅区民 防災会議	○										○	
公社祖師谷住宅 自治会	○	○								○		
祖師谷千歳台自治会	○									○		
祖師谷3丁目南町会	○						各班長を通じ緊急連絡 をすることになっている。			○		
藤自治会	○					○				○		
千歳台南会						○					○	
千歳台睦町会	○	○				○					○	
祖師谷商店街振 興組合			夜警(月1回)							○		

団体名	救出救助に係る資機材の配備															その他	保管場所	
	配備していない	配備している	リアカー	はしご	脚立	担架	救急セット	ヘルメット	救助工具セット	バール	スコップ	手おの	のこぎり	ジャッキ	両口ハンマー			ツルハシ
祖師谷第二自治会	○	1	1	1	1	1	10	1	1	1				1	1	1		祖師谷地区会館内備蓄倉庫
祖師谷第三自治会	○	1					○	1										自治会倉庫
祖師谷第四自治会	○	1				1		15	1	1	1	1	1	1	1		投光機x1 テントx2	防災倉庫
祖師谷第五自治会	○	2	1	1	1	1	1	8		2	2	2						自治会防災部長宅倉庫 防災部員宅倉庫
祖師谷第六自治会	○	1				1		20	1									自治会の防災倉庫(祖師谷5-22)
祖師谷住宅区民 防災会議	○		1	3	1	1	1	20		1	1	1	1			1		防災倉庫
公社祖師谷住宅 自治会	○	2	1	3	2	1	30			3	1	2	1	1				団地内倉庫
祖師谷千歳台自治会	○	1		1		1	10	1	3	5		1		1				祖師谷千歳台自治会防災倉庫 (塚戸公園内)
祖師谷3丁目南町会	○	1				3	10	1									台車、防水シート等有り。	当町会防災倉庫
藤自治会	○	2					6		1						1			藤自治会防災資材倉庫
千歳台南会	○																	
千歳台睦町会	○	2	1		2	2	10	○									発電機x2、スポットライト	町会内防災倉庫
祖師谷商店街振 興組合	○			○		○	○										AED	

団体名	食糧等の備蓄													保管場所	備蓄品配布先		
	備蓄していない	備蓄している	アルファ米	ビスケット・乾パン	おかゆ	飲料水	缶詰類	レトルト食品類	カセットコンロ	その他災害用食料	非常用トイレ	照明	発電機			給水タンク	その他
祖師谷第二自治会	○		50	160	80	135	80		1		90	10			簡易トイレ5個	祖師谷地区会館内備蓄倉庫	祖師谷第二自治会住民
祖師谷第三自治会	○		○				○		○						毛布、寝袋、食器類	自治会倉庫	
祖師谷第四自治会	○										1	1				防災倉庫	
祖師谷第五自治会	○		30	228			40		○						男女大人用おむつx280 男女子ども用おむつx304 45リットルポリバケツx1		
祖師谷第六自治会	○					10				○	○					自治会の防災倉庫(祖師谷5丁目公園)	
祖師谷住宅区民防災会議	○		50		100	60	288				1	4				防災倉庫	祖師谷住宅全戸住民に水、缶詰類、非常特出リュック一式
公社祖師谷住宅自治会	○			24x3箱	1リットルx2箱						2				簡易トイレx8	団地倉庫内	
祖師谷千歳台自治会	○		50		○			2		100						祖師谷千歳台自治会防災倉庫(塚戸公園内)	祖師谷千歳台自治会管轄住民
祖師谷3丁目南町会	○		50	100		40	20	3	30	30	2				毛布x10、サバイバルプランケットx12、スリーピングバックx5、ポディタオル(ウェット)x10	当町会防災倉庫	当町会住民へ毎年防災グッズ一品を配布している。
藤自治会	○																
千歳台南会	○																
千歳台睦町会	○		○	○	○	○	○	○			3	2					
祖師谷商店街振興組合	○		○			0.5										商店街事務所	

団体名	その他の防災活動
-----	----------

祖師谷第二自治会

祖師谷第三自治会 役員の高齢化、役員になる人も無いのが現状で住民の方々の協力を得ることは非常に難しく自分の命は自分で守って頂くしかないのが今の状態です。防災訓練にしても、関心が少なく参加される方は数名です。自治会の責任ばかり重くなる一方です。

祖師谷第四自治会 倒壊家屋からの救出の為、エンジンチェンソーを購入した。第1回操作訓練を実施したが、専門家に指導を受けて習熟の予定。

祖師谷第五自治会

祖師谷第六自治会

祖師谷住宅区民防災会議 ※防災会議詳細:本番1回 実行委員会・全体会6~7回

公社祖師谷住宅自治会

祖師谷千歳台自治会

祖師谷3丁目南町会 ①当町会の会合時に防災に関する注意事項の伝達。
②ゴミ集積場所に散乱している燃えやすい物の整理指導。
③地域内の消火器設置場所及び消火栓位置のチェック。

藤自治会 D型ポンプ操作研修に参加。

千歳台南会 ・毎年防災アンケートを実施。町会員の防災意識や備えの現状把握に努める。
・安否確認と震災情報周知に注力。子ども引取り、防災アプリ使用普及に努める。
防災訓練に震災臨時掲示板の活用を進める。

千歳台睦町会

祖師谷商店街振興組合 他団体の防災訓練へ参加
地元消防団との交流

3. 祖師谷地区の課題と取り組み

課題1 安否確認（要援護者含む）と情報収集

■意見（課題）

- ・近隣との平時の付き合いが少なくよく知らない。
- ・町会・自治会の加入者が少ない。
- ・安否確認（家族・近隣）のルールが決まっていない。
- ・祖師谷地区は、高齢化率が高い地区であり要援護者は多いが支援者が少ない。
- ・情報を集約する機能がない。
- ・公衆電話が少ない。
- ・防災無線放送が聞こえづらい。

■地区としての今後の取り組みの方向性

- ①地域のイベントへの参加などを通じて町会未加入者への呼びかけを強化する。
- ②子ども達の登下校の見守りや安全ボランティアを通して顔見知りになる。
- ③発災害時、役員に代わり安否確認・情報収集できるような仕組みづくりを各町会自治会で構築していく。（隣組、小規模単位等）
- ③マンションの管理組合やアパートの管理者との協力体制を築くとともに居住者自身の「自助」の重要性を周知していく。
- ④日頃から家族の安否確認（171の普及）の方法や集合場所を決めておく。（訓練等での周知を含む）
- ⑤町会自治会における班単位の人数を少なくし安否確認・情報収集を円滑に行えるようにする。
- ⑥回覧板の組織を活用する。
- ⑦各戸に旗や表示物等を出すなど安否確認がしやすくなる手法を考える。
- ⑧災害時に連絡を取れる手段を確保する。（トランシーバー等）
- ⑨町会自治会単位で収集した情報はまちづくりセンター（拠点隊）で集約する。
- ⑩隣近所・班単位（町会・自治会）での情報収集⇒町会自治会長⇒集約機能拠点という流れを形成する。
- ⑪集約した情報や行政からの情報などを共有化できる手段を検討する。

■各団体の今後の取り組みの方向性

- ・千歳台南会は隣接町会と共催の地域防災の集い（5回開催）を一時集合所への避難者安否確認の機会として、かつ地域で顔なじみを増やす機会として活用するなどその充実を図る。

課題2 初期消火・延焼防止

■意見（課題）

- ・ 祖師谷地区は、商店街を中心にその周辺に住宅が密集している。
- ・ 消防車が入れない道路が多い。特に狭い道路に囲まれた所では、道路損壊があると人の立ち入り自体が困難になる。
- ・ 商店街では、商品の崩れ、看板の落下、電柱の倒壊、路上に駐輪している自転車の転倒などで道路を塞いでしまう。
- ・ 消火器（街路消火器含む）の設置場所を知らない。
- ・ 消火栓や防火水槽の位置及び町会・自治会の防災倉庫の設置場所がわからない。
- ・ 消火器の使用方法を知らない。
- ・ 消火器を設置している家庭が以外と少ない。
- ・ 町会・自治会にはスタンドパイプ・D型ポンプを所有しているところが多いが、使用できる人が限られている。
- ・ 平日昼間は、消火活動ができる男手が少ない。
- ・ 町会・自治会ごとに設備の差がある。

■地区としての今後の取り組みの方向性

- ①密集住宅地及び狭い道路等の特定危険箇所をリストアップする。
- ②防災マップを作成し、地区の防災資源の所在地を多く知ってもらう。
- ③緊急車両が通行しやすくなるよう、自転車の路上駐輪をなくすための呼び掛けを行う。
- ④自宅から火を出さないために日頃からの備えをしておく。消火器の設置及び感震ブレーカー等の普及啓発。（特に家庭用消火器）
- ⑤防災訓練で消火器・スタンドパイプ・D型ポンプの操作訓練を反復して行う。また他の町会自治会の訓練に参加したり、訓練場所を変えたりするなど様々な状況に対応できるように備えておく。
- ⑥多くの人々が訓練に参加してもらえるよう周知・啓発方法を検討していく。
- ⑦町会・自治会の防災倉庫だけではなく、より多くの場所にスタンドパイプを配備する。（駅や交番等）
- ⑧商店街や企業、介護事業所、学生等、平日に地域に居る人材との連携、関係性を築いておく。
- ⑨防災区民組織の資機材助成や都の助成等を利用し、各町会・自治会の実状に合った方法で設備を充実させていく。

■各団体の今後の取り組みの方向性

- ・ 千歳台南会は、地域の初期消火体制を網の目状に確保することを目標として具体策の検討を進める。

課題3 救出救命と避難支援

■意見（課題）

- ・救出資材の不足
- ・自宅の安全確保（耐震化・家具の転倒防止対策）がされていない家庭が多い。
- ・負傷者の搬送先・手段などが決まっていない。搬送先が限られており、搬送病院もわからない。
- ・自分⇒家族⇒近隣という順番で助け合い、救助活動が広がるような体制作りが必要。
- ・要援護者の情報が少ない。
- ・支援者となる人材（人員）が不足している。
- ・祖師谷地区は高齢化率が高く認知症の方も増えている。

■地区としての今後の取り組みの方向性

- ①チェーンソーなど救出機材の準備と操作方法を消防署の指導のもと訓練などを通じて習得する。
- ②倒壊家屋に閉じ込められていても、自分の存在を知ってもらえるようにホイッスルの配布を行う。
- ③防災訓練等を通じて区の耐震化支援事業や家具転倒防止措置の普及啓発のPRの強化を地域・行政の両面から行う。
- ④地元企業、病院と連携する。
- ⑤日頃の見守り活動や敬老事業等を通じて要援護者を把握する。
- ⑥地域の医師・看護師等を把握する。
- ⑦緊急あんしんカードを全世帯に配布し、いざという時に備えてもらう。

■各団体の今後の取り組みの方向性

- ・千歳台南会はホイッスルの配布を継続するとともに情報収集で得た高齢者・障害者の現状を踏まえ実現可能な支援を検討するとともに自治体等との連絡を密にして救出救命・避難支援の円滑化に努める。